

第8回日本BMI研究会 演題募集のお知らせ

開催日：2021年11月6日(土)

場所：Web

近年、重度麻痺患者の皮質脳波による音声生成や、Neuralink の BMI 埋込デバイスなど、侵襲型 BMI の臨床応用は大きく前進しています。そこで、令和3年11月6日(土)に第8回 BMI 研究会を完全 Web で開催致し、改めて BMI の臨床応用に向けた取り組みを議論したいと考えております。是非、皆様のご参加を頂けましたら幸いです。

研究会ではシンポジウムと特別講演に加えて、BMI に関する一般演題（口演・ポスター）を募集します。高次脳機能やてんかん、新規技術など、関連領域のご発表も歓迎いたします。下記のアドレスまで演題登録をお願い致します。

開催日：2021年11月6日(土)

場所：Web

参加費：無料

ERATO 池谷脳 A I 融合プロジェクト 共催

当番世話人

貴島 晴彦

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科 教授

事務局

大阪大学脳神経外科

〒567-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3652

FAX: 06-6879-3659

E-mail: bmi2021@nsurg.med.osaka-u.ac.jp

当番世話人挨拶

第8回日本BMI研究会はCOVID-19の状況を鑑み、に完全オンラインで令和3年11月6日に開催させていただきますことになりました。

BMI（ブレイン・マシン・インターフェイス）とは、「脳と機械の間で直接信号をやりとりして人の神経機能を代行、補完する技術」です。2000年以降急速に進歩し、臨床応用も近づいてきています。本研究会は、BMI研究の発展、普及を目指し、臨床医、神経科学者、医工学者などが交流を図る目的で、平成26年に「脳神経外科BMI懇話会」として設立され、第5回から「脳神経外科BMI研究会」へと発展しました。BMIの発展のためには、医学的な側面だけでなく、神経科学、工学、情報科学など多分野が協調的な進歩が必要です。近年では人工知能の発達により、BMIも大きく変革しております。そこで、さらに広く様々な領域の方々への参画を期待して、「日本BMI研究会」に名称を更新いたしました。

本会は、例年通り各施設の研究進捗状況、今後の取り組み、研究・臨床の動向などをご発表いただくとともに、特別講演1として、京都大学 大学院情報学研究科 脳情報学分野 神谷之康先生をお招きして、最新の脳情報解読技術について、ご講演いただきます。特別講演2としては、2021年より始まった国のプロジェクト（ムーンショットプロジェクト）で侵襲BMIの実現を掲げるチームを率いている株式会社アラヤの金井良太先生をお招きしてご講演いただきます。昨年に続きまして、オンライン開催となりますが、多くの演題と活発な意見交換をいただければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

第8回BMI研究会
当番世話人 貴島 晴彦

参加登録・演題募集

演題を応募される方は下記のアドレスに抄録をご送信ください。また、参加のみの方も下記にお名前・ご所属・身分（学生、職位等）をご連絡ください。

連絡先：

E-mail (bmi2021@nsurg.med.osaka-u.ac.jp)

参加登録：11月3日(水)締め切り

演題募集：9月30日(木)締め切り

抄録の構成

演題名

筆頭演者氏名（フリガナ）・共同演者氏名

所属

本文（400-600字程度）

Keyword3-5語

※受領確認メールが届かない場合にはご連絡ください

参加者へのご案内

1. 新型コロナウイルス感染が収束していないため、Web開催の形態を取らせていただきます。
参加者側での録画は認められておりません。
2. 参加費は無料です。